



『第3回とよauraSUPフェス2025ご案内』

エリアMAP
タイムスケジュール案
運動会内容・レギュレーション

豊浦海浜公園エリアMAP



タイムスケジュール

開催日時 2025年9月7日(日)



【SUP運動会へご参加の方】

受付は本部テント前で8:00~8:50までをお願いいたします。また出場競技については、ゼッケンとギアをご準備の上、開始10分前までに本部テント前へお越しください。

【SUP体験会へご参加の方】

当日本部テントにて受付をお済ませいただき、各開始時間の10分前までに体験会会場前へご集合下さい。

※進行の都合上、時間が短縮及び延長など変更される場合がございます。最新の情報についてはSNS及び本部テント前インフォメーションボードに掲載されます。

	SUP 運動会	SUP 体験会
9:00	開会式 09:00 ▶ 09:15	
9:30	09:30 ▶ 10:45	9:30 ▶ 10:00
10:00	SUPクロスレース ビギナークラス&一般クラス 予選・準決勝	SUP体験会①
10:15		10:15 ▶ 10:45
10:30		SUP体験会②
11:00		11:00 ▶ 11:30
11:15	11:15 ▶ 12:15	SUP体験会③
11:30	SUP借り物リレー バランスチャレンジ	11:45 ▶ 12:15
11:45		SUP体験会④
12:45	12:45 ▶ 14:15	
13:00	1kmタイムアタック BIGSUPクロスレース SUPクロスレース ビギナークラス&一般クラス 決勝	
14:15	14:15 ▶ 14:30	ビーチクリーン
14:30	閉会式・表彰式 14:30 ▶ 15:00	

海浜公園水域利用エリアについて

海浜公園外エリア

突堤部より海側は漁港からの船が行き交うエリアで衝突の危険等がある為、立入不可です。

① SUP 運動会・体験会開催エリア

運動会・体験会を開催する水域となります。
プログラム開催時間中は全ての船の航行を禁止。
その他の時間帯は航行OKとしますが、
コース内やブイの付近は航行禁止です。

② アップ・自由航行エリア

1 kmタイムアタックのみに使用。
それ以外の時間はこの水域を誰でも自由に航行がOK。
周囲の人やSUPに気を付けて航行して下さい。



豊浦海浜公園

《全 体》

- ◎電動ポンプなどの音が大きく出るものについては、特に早朝や深夜など近隣住民の方やキャンプ場利用者へのご配慮をお願い致します。
- ◎イベントの催行判断は前日9月6日の19時に行います。
前日の催行判断や最新情報については、特設ホームページ又は各種SNSでお知らせいたしますので各自ご確認ください。
- ◎受付の際、体験料のお支払いについてはお釣りの出ない様、ご協力をお願いいたします。
- ◎トイレ・シャワー棟の付近にてSUPや物品を洗う水道を用意しております。またシャワー棟屋内をご利用の際には必ず砂を落としてからご利用下さい。
- ◎当日は多くの参加者・観覧者の皆様がお来場される予定です。物品の取違い・盗難に備えて物の管理徹底にご協力下さい。
- ◎天候状況により開催時間やプログラムの変更を行う場合もございます。予めご了承下さい。

《運動会・SUP体験会》

- ◎運動会種目についてはスムーズな運営や競技中断を防止する為、いかなる場合も申込後の追加・変更は一切できかねます。ご了承下さい。
- ◎SUP体験会については予約不要で当日に受付致します。
- ◎各集合時間・点呼時間に遅れた場合は運動会及び体験会には参加できない場合がございます。



特設ホームページ

<https://toyoura-feel.com/event/sup-fes/>



公式Instagram

@toyourasupfes

SUP運動会競技一覧①

① SUPクロスレース【個人戦】

4～5名一斉スタート、浮かんでいるブイをコースに見立て、ゴールを目指す競技。シンプルですが、漕ぎ力だけでなくライン取りや相手との駆け引きが面白い競技。小学生～エントリーOK！ビギナークラスも。



② SUP借り物リレー【チーム戦】

ランダム選出のチーム毎にタスキを繋げていく競技。今回からは借り物リレーなので、どのようなパドルで漕ぐか又はボードに乗れるのかはその日の運次第となります。より白熱したSUPリレーをお楽しみ下さい。



③ BIGSUPクロスレース【チーム戦】

ランダム選出のチームでBIGSUPに乗り込み、2艇ずつアツイヒートを繰り返し広げていただく競技。その日出会ったチームメイトと優勝目指して漕ぎ切る！昨年も多くのドラマが生まれました♪初級者からご参加大歓迎！



New

④ サップdeバランスチャレンジ【チーム戦】

参加者のバランス力と連携力を試すチャレンジ！ルールは簡単。ランダム選出のチーム（3名1組）で1本のボードに乗り3秒間立っていただきます。早く立てた上位チームを表彰します♪



New ⑤パドルカップ 1kmタイムアタック【個人戦】

海浜公園内に1kmの特設コースを設置。そのコースを漕ぐ中で予想したタイムと実際のタイム差が小さい方が優勝というスペシャルレース。長さによるカテゴリー分けを行い出走。株式会社パドルクラブ様の特別協賛レースとなります。ボードは各自持ち込みでのレースです。



① SUPクロスレースについて

4名～5名1組でスタートし、浮かんでいるブイを指定された回り方で進み、ゴールを目指します。タイムは取らず、ゴールした順番にて最終的な順位付けを行うシンプルな競技となります。



● : 回転用ブイ ○ : 通過用ブイ ※上記コースは一例です。

■クラス分け

①ビギナークラス ②③一般男女クラス

ビギナークラス：座ってサップコントロールができる方
一般クラス：立ってサップコントロールができる方

■予選形式

①ビギナー：予選→決勝

②一般：予選→準決勝→決勝

ビギナークラスは4名1組にて予選、各組2位までが決勝戦へ。
一般クラスは5名1組もしくは4名1組にて予選。
各組2位までが準決勝戦へ。準決勝各組2位までが決勝進出。

■スタート・ゴール方法

スタート

一般男子：浜でボードを持った状態から笛で合図

一般女子・ビギナー：フローティングから笛で合図

ゴール

浜のゴール用の線を跨ぐ

※ビギナーコースは約1分から1分30秒程度のコースを設定。

※参加者人数によってスタート人数の変動有。

① SUPクロスレースについて

○ルール

- ・コースはミーティング時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・ゴールは体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールと判定する。
- ・ボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。
(ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする)
- ・ビギナークラスは座りながらのパドリングに規制無し。
- ・一般クラスは座りながら(膝立ちやお尻をつけた立上がった状態以外)のパドリングは連続5回までとする。
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押しはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位(DNF)とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為各レースごとにルールの変更や追加を行う場合がある。

○順位について

- ・フライングやゲートのボード不通過・ボードに乗っていない状態でのゴールラインを通過した場合ペナルティと判定し、その漕行でペナルティの無い選手の次点に順位付けされる。
- ・棄権等によりゴールラインを通過しなかった場合DNF (Did Not Finish) と判定する。
- ・ペナルティの有る選手が複数名居た場合はペナルティが少ない順に順位付けされる。
- ・ペナルティの回数が同じ選手が複数名いた場合は、長くペナルティ無く漕行をした順に順位付けされる。全て同じ場合は先にゴールした順に順位付けする。

※順位の設定順

ペナルティ無しで早くゴールした人→ペナルティの回数が少ない順→ペナルティの回数が同じ場合は、一つ目のペナルティがスタートラインから遠い順→DNF (Did Not Finish) の順となる。

○参加資格

- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板はインフレーターブルボードのみ。
- ・ライフジャケットの着用。
- ・リーシュコードは他の選手と絡む可能性がある為使用無し。
- ・パドルは素材による規制は無いが、ブレード先端が割れているもの等はテープで保護する。
- ・パドルはシングルブレードのみ使用を許可する。
- ・フィンの長さは規定は無いが当日の水深を確認し選定する事。
- ・予選から決勝まで全て同じ板を使用する。(バーストや破損等の非常時はこの限りでは無い)

② SUP 借り物リレーについて

運営側で選出したチームで出艇、コース内を進みながらタスキを繋いでいただき、ゴールを目指す競技。ゴールした順番で最終的な順位が決まるシンプルなルールです。



○：通過用バイ

■チーム分け

ランダムに選出した5～6チーム

■形式

全チーム同時出艇形式で1戦のみ

■交代・スタート・ゴール方法

スタート：浜でボードを持った状態から笛で合図

ゴール：浜のゴール用の線を跨ぐ

交代：交代エリア内へ前走者が入り、交代する。

○ルール

- ・選出チームに分かれリレーを行う。
- ・当日の受付終了後、運営にて各チームのメンバーを決定。
- ・当日受付時に配布されたゼッケンを装着。
- ・出漕順はチーム内で作戦会議を行い自由に設定する。
- ・参加人数の関係上、チーム毎の人数に違いがある場合1人2回までの出漕を許可する。

② SUP 借り物リレーについて

○ルール

- ・コースはコース説明時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・各選手スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・漕者以外は陸の待機場所にて待機。
- ・次漕者はネクストパドルズプレイスにて待機する。
- ・ゴールは体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールと判定し、前漕者がゴールした次点で次漕者がスタートとなる。
- ・最終漕者の体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールの判定となる。
- ・最終漕者のゴールが早かったチームから順位付けする。
- ・ゲート通過はボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。（ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする）
- ・座りながらのパドルングに規制無し。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押ししてはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する、しかし不当な目的（他の競技者に不利益を与える事に繋がる事）のために身体の一部や装備でのゲートへの接触は許可されていない。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為ルールの変更や追加を行う場合がある。

○参加資格

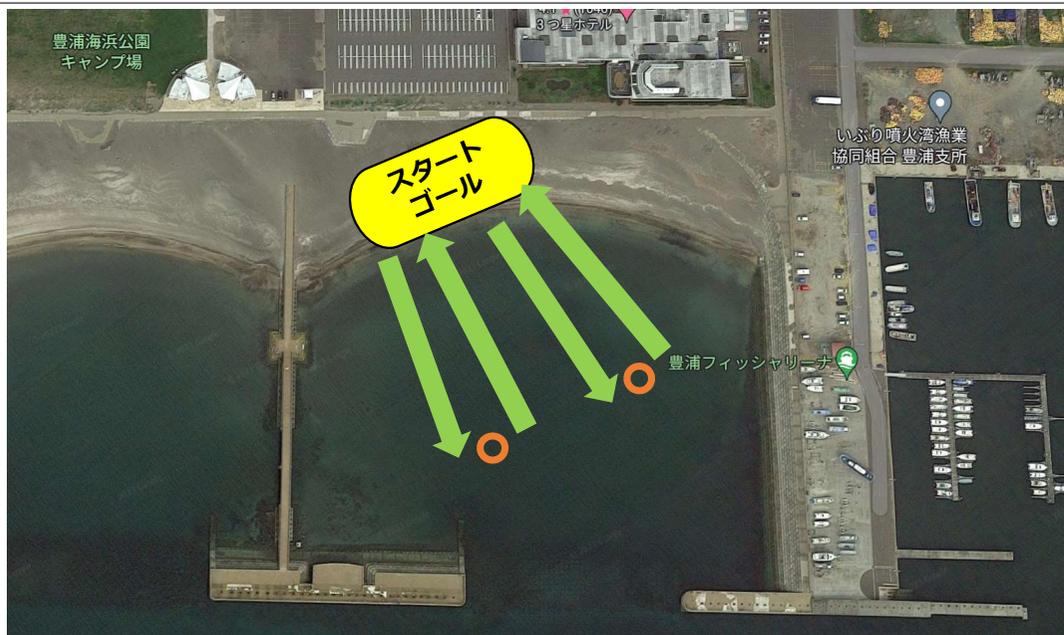
- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板、リーシュコード、パドルは弊社の準備した物を使用する。各チーム板リーシュ、パドルを貸出。
- ・その他ライフジャケットは各自持参のものを使用する。

③BIGSUPクロスレースについて

運営側で選出したチームでBIGSUPに乗りタイムを競います。浮かんでいるブイを指定された回り方で進み、ゴールを目指す競技となります。早いタイムの順番で最終的な順位付けを行うシンプルなルールです。



○: 通過用ブイ

■チーム分け
ランダムに選出したチーム

■形式
2チームずつ出艇・トーナメント方式

■スタート・ゴール方法
スタート：フローティング状態から笛で合図
ゴール：船の先端がゴールラインに入るタイミング

- ルール
- ・運営が設定したチーム毎に分かれBIGSUPに乗艇しタイムを競う。
 - ・乗り方や乗る位置はチーム毎に決めてOK。
 - ・当日の受付終了後、運営にて各チームのメンバーを決定。
 - ・当日受付時に配布されたゼッケンを装着。

③ BIG SUPクロスレースについて

○ルール詳細

- ・コースはコース説明時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・各選手スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・漕者以外は陸の待機場所にて待機。
- ・ゴールはメンバー全員の体のがゴールラインを超えた時点でゴールと判定する。
 - ・ゲート通過はボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。（ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする）
- ・座りながらのパドリングに規制無し。
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押ししてはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する、しかし不当な目的（他の競技者に不利益を与える事に繋がる事）のために身体の一部や装備でのゲートへの接触は許可されていない。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為ルールの変更や追加を行う場合がある。

○参加資格

- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・板、パドルは弊社の準備した物を使用する。
- ・その他ライフジャケットは各自持参のものを使用する。

④ サップdeバランスチャレンジ

運営側で選出したチーム（3名1組）で1本のボードへ3秒間立てるかどうかのチャレンジとなります。立てるまでのタイムを計測し一番早く立てたチームを表彰いたします。



■チーム分け
運営でランダムに選出したチーム

■形式
4台ずつの計測

■スタート・ゴール
スタート：チャレンジエリアの中で参加者は水上
 サップはフローティング状態から笛で合図
ゴール ：3名が立ち上がって3秒を保持し
 審判が笛で合図

- おおまかなルール
- ・1チーム3名
 - ・制限時間は30秒
 - ・制限時間の中で3名ともサップの上で立ち上がり、両手を上げ3秒保持
 - ・表彰は計測タイムが早い順

④ サップdeでバランスチャレンジ

○ルール詳細

- 1チーム3名とする。
- 競技時間は30秒。
- 30秒のカウントまでに立ち上がりチーム全員が両手を挙げる事が出来た時点で3秒のカウントを開始する。
- スタートの合図が鳴るまではSUPに乗らず手で押さえておく。
- 1ヒートにつき4チーム同時のスタート。
- 各チームに担当ガイドが付きタイムの計測を行う。
- 板やパドルは運営が用意した物を使用して頂きます。
- 他のチームへの接触は原則禁止だが、揺らして波を送るなどの非接触の駆引きに制限はありません。
- ボードは全チーム統一でSIC TAOFIT 11.0を使用。

○体重について

- 参加者は体重を申込時に記載すること。
- 全参加者の平均体重×3が、本大会のチームのボード基準重量となる。
- 上記基準を元に運営が各チームのメンバーを決定する。
- チーム重量は平均体重の±15キロ以内で設定する。
- 個人情報保護の観点からいかなる場合も体重についての質問は受け付けない。
- 当日受付時に配布されたゼッケンを装着。

○参加資格

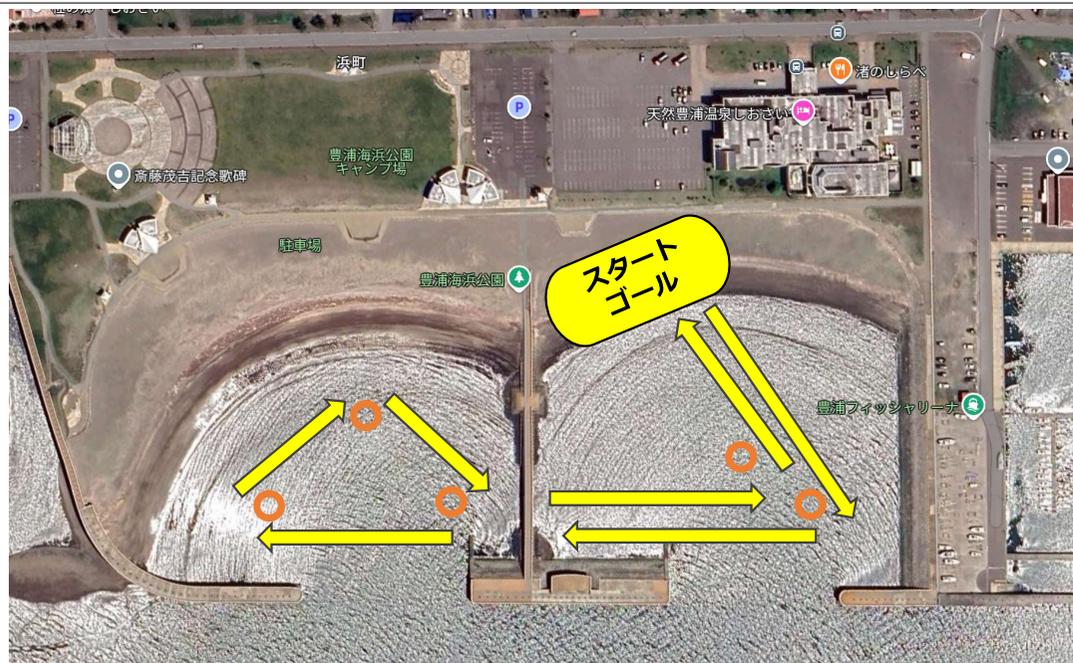
- 小学生以上
- 適切な装備を装着している事。
- 元気に楽しめる方

○ギアについて

- 参加者は必ずライフジャケットの着用をする事。
- その他フットウェア等のウェアリングに制限は無い。

⑤パドルカップ 1 kmタイムアタック

浮かんでいるブイを指定されたルートで進み、1 km先のゴールを目指します。タイム計測を行い予想タイムと実際のタイムの差がより小さい方を表彰します。



○ : 通過用ブイ

※上記コースは一例です。

■クラス分け

- ① 12.6フィート以上
- ② 12.6フィート未満
- ③ 10.0フィート未満

※ボードの形状は問わない

■形式

クラス毎に一斉スタート

制限時間① 10分以内 ② 12分以内 ③ 15分以内
予想タイムは朝の大会受付時に申告する。

※予想タイムは小数点以下は含めない。

■スタート・ゴール方法

スタート
浜でボードを持った状態から笛で合図

ゴール
ゴールラインに競技者のボードが入ったタイミング

⑤パドルカップ1 kmタイムアタック

○ルール

- ・予想タイムは朝の大会受付時までに申告するものとする。
- ・実際のタイムについて小数点以下は切り捨てた秒数までの数値を採用する。
- ・コースはミーティング時に指定されたコースを通過する。
- ・指定されたゲートの通過方向と逆方向に通過した場合ゲート不通過とする。
- ・スタートはスタートラインから体が出ない状態で待機する事。
- ・ゴールは体の一部がゴールラインを超えた時点でゴールと判定する。
- ・ボードに乗艇した状態にてゲートを通過すること。
(ゲート通過中の落水や膝立ちでのゲート通過はOKだが、スイムや歩いてのゲート通過はゲート不通過とする)
- ・ゲートタッチのペナルティは無しとする。
- ・ボード同時の接触を許可する。
- ・手や身体やパドルにて他の選手のボードや体を押しはならない。
- ・ゲートへ身体や用具の接触を許可する。
- ・ボードに乗っていない状態でのボード操作で他の選手の漕行を妨げてはいけない。
- ・その他選手の怪我や用具の破損に繋がる危険行為を禁止とし、違反選手はその漕行の最下位(DNF)とする。
- ・選手間の安全性・公平性を保つ為各レースごとにルールの変更や追加を行う場合がある。

○順位について

- ・各カテゴリー3位までの表彰とする。
- ・フライングやゲートのボード不通過・ボードに乗っていない状態でのゴールラインを通過した場合をペナルティと判定し、その漕行でペナルティの無い選手の次点に順位付けされる。
- ・棄権等によりゴールラインを通過しなかった場合DNF (Did Not Finish) と判定する。

○参加資格

- ・小学生以上
- ・静水域で板をコントロール出来ること
- ・適切な装備を装着している事。

○ギアについて

- ・ライフジャケットの着用。
- ・リーシュコードは他の選手と絡む可能性がある為使用無し。
- ・パドルは素材による規制は無いが、ブレード先端が割れているもの等はテープで保護する。
- ・パドルはシングルブレードのみ使用を許可する。
- ・フィンの長さは規定は無いが当日の水深を確認し選定する事。
- ・予選から決勝まで全て同じ板を使用する。(バーストや破損等の非常時はこの限りでは無い)